

# 地域包括ケア病棟のご案内

2019年5月(予定)より「地域包括ケア病棟:30床」の運用を開始いたします。

## 地域包括ケア病棟とは…

- ・在宅復帰に向けて、医療管理・診療・看護・リハビリテーション(リハビリ)を行うことを目的とした病棟です。
- ・**在宅あるいは介護施設に復帰予定**の患者さんが対象になりますが、入院期間は**最長60日**です。
- ・福岡病院では、特に**呼吸器リハビリ・心臓リハビリ**が充実しています。
- ・例えば、次のような患者さんが地域包括ケア病棟の対象になります。

### 肺や心臓の病気の急性期治療が終了した患者さん

- ◆ 肺炎・気管支炎の患者さん
- ◆ C O P D(肺気腫)や間質性肺炎の急性増悪後の患者さん
- ◆ 心臓弁膜症・心不全の増悪や心筋梗塞後の患者さん
- ◆ 肺の手術を受けた患者さん



- ◆ 身体の状況変化に伴う**自宅環境が整うまでの入院**
- ◆ 在宅復帰に向け**もう少しリハビリがしたい**ときの入院

### 肺や心臓の慢性の病気で**外来通院中**の患者さん

- ◆ C O P D(肺気腫)や間質性肺炎で治療中の患者さん
- ◆ 慢性呼吸不全で在宅酸素療法中の患者さん
- ◆ 慢性心不全・心臓弁膜症・心筋梗塞後の患者さん



- ◆ **包括的リハビリテーション**で、充実した在宅療養を支援  
※ 在宅酸素療法をしていない方も対象です
- ◆ **在宅酸素療法**の新規導入や再評価を目的とした入院

### 在宅療養中の**介護が必要な**患者さん

- ◆ 慣れない医療行為やオムツ交換など**介護の練習**がしたいときの入院
- ◆ **介護者の休養**のための一時的な入院

## 入院・退院までの流れ

- かかりつけ医がある → かかりつけ医に相談後、当院へ連絡ください
- かかりつけ医がない → 当院受付(地域医療連携室)に相談ください
- 急性期病院(紹介) → 紹介元より診療情報提供書・看護サマリーの提出をお願いします

急性期病院・病棟

介護施設

在宅

### 地域包括ケア病棟へ入院

- ・地域包括ケア病棟への入院は、原則、当院一般病棟からの転棟となります。
- ・紹介による入院については、ご相談ください。

### 在宅・介護施設へ退院

- ・病状に応じ入院期間は調整いたしますが、保険診療上**最長 60日**までの入院となります。
- ・病状が安定した後は、ご自宅・介護施設にお戻りいただきます。

## 患者さん・ご家族へのお願い

- ・入院時に「入院診療計画書」で医師が入院期間をご説明します。その入院期間を想定し、退院に向けたご準備をお願いいたします。
- ・地域包括ケア病棟は、入院時に計画した入院期間を経て、退院を支援する病棟です。多職種協働のチーム医療で患者さんやご家族のサポートをしていきます。心配や不安な点がございましたら、お気軽に病棟スタッフにご相談ください。
- ・病状の変化により集中的な治療が必要な場合は、急性期病棟に転棟していただく場合もあります。
- ・入院日数が**60日を超える**ことが予想される場合は、院内の他病棟もしくは他院・他施設での医療や療養に移行することがあります。

## 入院費について

- ・地域包括ケア病棟の入院費は、一般病棟とは異なり「地域包括ケア病棟入院料2」で算定いたします。
- ・入院費は定額で、リハビリ・投薬・注射・処置・検査・画像診断などの費用が含まれます。
- ・一般病棟より自己負担額が増額する場合もありますが、医療費の負担上限は一般病棟の場合と同じです。
- ・入院費以外の費用(食事・室料差額・テレビ視聴料等)は、一般病棟と同じです。

# 地域包括ケア病棟スタッフ紹介

※人事異動等により、変更になる場合があります

## ◆医 師

ご高齢の患者さんや重症で入院された患者さんは、入院の原因となった疾患のみならず、筋肉の減少や栄養不良等を背景とした身体能力の脆弱性（フレイル）、抑うつ・認知機能低下といった心理的脆弱性、独居等の社会的背景による生活機能の脆弱性と多面的な問題があり、ご自宅での生活が難しくなっている場合がしばしば見受けられます。当病棟では積極的なリハビリを通じて、安心した在宅生活に戻れるようバックアップを行っていきます。



病棟医長  
猪島 尚子

## ◆看護師

退院後も安心して生活して頂けるように、在宅支援に向けて一人ひとりに合わせた退院支援・退院調整をチームで行っています。また、呼吸器疾患における在宅酸素療法の導入や調整なども行っております。



看護師長  
安永 香織

## ◆在宅復帰支援

急性期治療を終えた患者さんとご家族の方が安心して生活の場に戻って頂ける様スタッフ全員で考え、一人一人に寄り添いながらお手伝いさせて頂きます。在宅や施設に戻られる際に生じる不安やその過程で必要な準備、その方のニーズに沿って対応していきます。専任の在宅復帰支援担当者がおりますので、何かありましたらお気軽にお声をかけて下さい。



看護師  
成松 加代子

## ◆リハビリ

呼吸器疾患の方には、呼吸が楽になり、日常生活が快適に過ごしていくように呼吸リハビリテーションを行っていきます。また、それ以外の病気をお持ちの方にも、それぞれの身体状態に合わせて、機能回復・日常生活動作練習などのリハビリメニューを病棟専属スタッフが行っています。



運動療法主任  
与古田 巨海

## ◆薬剤師

お薬のことでお困りのことがあれば、ご相談ください。退院後もお薬がきちんと管理できるよう、お手伝いします。



副薬剤部長  
伊南 裕子

## ◆栄養士

皆様の療養、リハビリを食事の面からサポートできるよう努めて参ります。お気軽にお声かけ下さい。



栄養士  
西村 玲泉

ご不明な点は、当院受付または**地域医療連携室**にお気軽にお問い合わせください。

独立行政法人 国立病院機構 福岡病院

〒811-1394 福岡市南区屋形原4-39-1 TEL 092-565-5534(代) FAX 092-566-0702(代)

「地域医療連携室」(直通)TEL 092-566-6904 / FAX 092-566-6910

# 当院へのアクセス

## 自家用車の場合



## 都市高速利用

**福大方面・堤ランプ出口から**  
高速道下の道路を東方向に直進  
屋形原1丁目交差点を右折  
福岡病院下交差点を左折

**野多目ランプ出口から**  
高速道下の道路を西方向に直進  
屋形原1丁目交差点を左折  
福岡病院下交差点を左折

## 天 神

### 西鉄バスの場合



天神・大丸前4Cのりば 乗車

[61] 那珂川営業所 行き

[161] 老司団地 行き

「福岡病院下バス停」 下車

下車後、バス進行方向へ進む。

横断歩道を渡り左折、右手に池を見て進む。

## 博多駅

博多駅前BCDのりば 乗車

[66] 国立福岡病院 行き

「国立福岡病院バス停」 下車

※当院玄関前に到着

## 高宮駅

### 西鉄電車の場合



高宮駅→徒歩→「野間四角バス停」

[6] 福大病院 行き

[61] 那珂川営業所 行き

[161] 老司団地 行き

「福岡病院下バス停」 下車

下車後、バス進行方向へ進む。

横断歩道を渡り左折、右手に池を見て進む。

[66] 国立福岡病院 行き

「国立福岡病院バス停」 下車

※当院玄関前に到着

